

議会の意見も聞かずに方針決定とはおかしい 総合事務所の時間外受付体制の見直しで上野市議が総括質疑

来年4月からの実施を予定している注目の総合事務所の時間外受付体制の見直し問題。3日から始まった12月議会の総括質疑で上野公悦議員がとりあげました。

上野議員は「議会に正式に方針が提示されたのは、11月11日。重要な事項として、議会ですっきりと審議を経ずに提案してきた手法は、どういう判断か」「住民サービスの内容において地域間格差を生むことにならないか」などと質疑を行いました。

これに対して市長は、「この度の見直しは、平成30年度に実施した事務事業評価に基づく取組だ。この事務事業評価の評価結果については、本年2月20日開催の総務常任委員



会で所管事務調査が行われ、その中で今後の方向性や検討を開始する考えなどを明らかにした。実際の取組を進める上において、まずは当事者である地域の皆さんに対して、評価結果を含め市の考え方を説明し、ご理解いただくことが肝要と考えた。議員には、地域協議会の開催情報を毎週木曜日に提供するなど、見直しに係る情報や動向に触れていただくことができるよう、意を用いてきた」「3年間において、戸籍については、1（いち）総合事務所当たりの時間外受付件数は、13か所の単純平均で月2件程度、また、時間外交付サービスでは月1件程度だ。今回の見直しでは、現在の利用状況を踏まえる中で、一定の地域のみとまりも考慮しながら、引き続き時間外受付を開設する総合事務所を選定した」と答えました。

はつきり言って、これでは逃げ答弁です。事務事業の評価で、廃止、見直しなどについての方向性を示したと言っても、地域協議会などに示した最初の方針案とは程遠いものです。これまで重要な施策変更などについては、必ず議会に説明し、議会の意見も聴いて、取組をしてきたのです。地域協議会開催などの情報提供をすること議会の意見を聴くことは別です。これをやらないで、固まった方針を議会に示すとはひどすぎます。

住民サービスで地域間格差を生むのではとの質問にも、正面から答えず、件数は少ないから問題なしとの姿勢でした。

今回の市の進め方には多くの議員も批判的で、総括質疑の中で、「少し拙速すぎる感がある」「市民の声は多様であり、市民の協賛を得ながら進めるべきだ。今後このようなことがないよう」という声も出ていました。

三和区で「総合事務所の時間外受付の存続を求める集い」

「総合事務所の時間外受付の存続を求める集い」が1日、三和区コミュニティプラザで開催されました。参加者は多くなかったものの、地域自治区の今後を憂い、みんなで自治区を守っていこうという熱気がありました。

中郷区、吉川区、安塚区の住民が「地域からの訴え」を行い、それぞれの区でのこれまでの動きを報告するとともに、「今回の問題は合併がなんであったを示すもの。行政の合理性、効率性を優先すると地域はますます、すたれる」などと今後の活動強化について訴えました。

集いの最後には決議文を採択しました。そこには、①防災行政無線の運用の変更は「(市民の)生命・財産・生活の安全、安心に影響する大きな問題だ、②地域協議会には、報告事項として説明するのみで、「地域自治区の事務所が所掌

する事務に関する事項」であるにもかかわらず、審議し、市長に意見をのべる十分な時間を設けていない、③夜間・休日が無人化するとは誰が予想したであろうか。十分な市民の意思と意向を把握して対応しなければ、「上越市自治基本条例」は絵に描いた餅だ、などと書かれています。今後の運動が益々重要になります。



【テッセン】テッセンはキンポウゲ科のつる性植物。漢字で「鉄線」と書きます。私たちが見かけるのは園芸種。じつにたくさんの種類があります。写真のテッセンは白い花を咲かせています。しかも12月になってから……。花言葉は「甘い束縛」「縛りつける」。吉川区小苗代にて撮影。

はしづめ法一の 活動レポート

No.1937 2019.12.8

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い 第五八五回 コタツの中から

先日、めずらしく、夜八時から家でゆっくりしました。

この日の夜は、パソコンには一切触らず、家でポーツとする時間にしようと思っていました。というのも、前の日から二日間、忙しく動き回っていたこともあって、疲れ切っていたのです。

ふだん、母と一緒にいる時間はせいぜい三〇分かそこらです。たまに一時間ほど一緒のこともあります。それは年に数回くらいです。でもこの日は、三時間くらい母と一緒にコタツに入り、テレビを観ました。より正確に言うと、私がコタツにもぐり込み、母は電動イスに座って足をコタツに入れていました。

コタツに入って横になっていると、母を見上げる感じになります。この位置は、母の様子を「観察する」には絶好の場となりました。ここからは普段は見えないものも見えてきます。面白いものですね。

ちようど、この日は中曽根元総理大臣が亡くなり、テレビは長時間にわたって特集を組んで元総理の歩みを中心に報じていました。

各界の著名人が次々とコメントを出すなかで、伊吹元文科相のコメントが映し出されました。伊吹元文科相の名前が出てすぐに、母は十数年前の親戚のイブキくんのことを思い出し、話し始めました。

その時の母との会話を再現すると、こんなふうになります。

「イブキって子、でっかくなっただろうな」

「どうしてまた……」

「あの子、幼稚園（保育園）のとき、大勢の子ともと一緒に女の先生に連れられて、おうちの牛舎に来たがな」

「それで」

「おらとちやが、青いシート広げて（子ども

もたちをそこに座らせ）、説明したがど

「……」

「それから、子どもたち、牛舎に入った」

「へー」

「そんなとき、イブキって子、オレんとこへ来て、オレもいるよそって、教えに来たがど」

「そいがか」

電動イスを高くしてテレビを見ながら語る母。コタツの中から見ると、思い出を一つひとつ手繰り寄せる母はいつもよりも大きくみえました。

母の語った話には、私がまったく知らないことが含まれていました。吉川小学校の児童は、たびたびわが家の牛舎にやってきましたが、保育園児については、直江津のある保育園の子ともたちが見学に来たことくらいしか知りませんでした。

まさか、父が地元保育園の子ともたちに座ってもらうためにブルーシートを用意し、牛の説明をしていたとは……。一度くらい、父の説明を聴きたかったですね。

母が伊吹元文科相の名前を覚えていたことにも驚きました。政治家の名前は知っていても、せいぜい政党の幹部と総理大臣くらいに思っていましたので、一瞬、耳を疑いました。

母に訊いたわけではありませんが、伊吹文科相が誕生した時に、「親戚の子ともと同じ名前だ」、そう関連付けていたのかも知れません。

何十年も母を見てきて、夜になると思い出すのは、夜なべ仕事に疲れて「船をこぐ」母の姿です。でもこの夜の母は、ずっと目を開けてテレビを見続けていました。

おそらく、昼間、コタツでよく眠っていたのでしよう。どうあれ、夜、こっくりひとつせずにテレビを見ている母の姿は新鮮でした。

盲点

自分の盲点がどこにあるか。先日、柿崎自動車学校での高齢者講習で初めて知りました。右目も左目も前方方向15度ほどの右または左にあるんですね。「盲点」は人との会話で、ふだんよく使う言葉ですが、自分の目の盲点を意識したことはありませんでした。写真は視野測定器。



ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	11月27日(水)	12月4日(水)
上越南消防署	0.043	0.050
上越北消防署	0.047	0.057
新井消防署	0.043	0.050
頸北消防署	0.053	0.047
頸南消防署	0.060	0.047
東頸消防署	0.057	0.057
高士分遣所	0.047	0.050
名立分遣所	0.047	0.053

施設使用料の引き上げ

施設使用料がこれまで1000円(税込み)だったところが、消費税率が2%上がったことなどで1200円になっている。これはどういうことか、という質問が4日の農政建設常任委員会の中で出ました。消費税

10%なら1018円ですからね。それよりも82円も高くなっているのです。3日の総括質疑で市長が明らかにしたように、今回、上越市は消費税の税率改定に伴い、「受益者負担の適正化」を図るとして、貸し館施設や体育施設については維持管理費の半額程度の負担を、地域集会施設については、類似施設で



同水準となるようにしました。これが高くなった原因です。引き上げ率を抑えるために激変緩和措置をとっていますが、大幅引き上げである点は変わりません。なので、消費税引き上げと同じタイミングでやるのでしようね。

春よ来い

第五八五回 コタツの中から

先日、めずらしく、夜八時から家でゆっくりました。

この日の夜は、パソコンには一切触らず、家でボートとする時間にしようと思っ
ていました。というのも、前の日から二日
間、忙しく動き回っていたこともあって、
疲れ切っていたのです。

ふだん、母と一緒にいる時間はせいぜい
三十分かそこらです。たまに一時ほどこ一
緒のこともあります。それは年に数回く
らいです。でもこの日は、三時間くらい母
と一緒にコタツに入り、テレビを観まし
た。より正確に言うと、私がコタツにもぐ
り込み、母は電動イスに座って足をコタツ
に入れていました。

コタツに入って横になっていると、母を
見上げる感じになります。この位置は、母
の様子を「観察する」には絶好の場となり
ました。ここからは普段は見えないものも
見えてきます。面白いものですね。

ちょうど、この日は中曽根元総理大臣が
亡くなり、テレビは長時間にわたって特集
を組んで元総理の歩みを中心に報じていま
した。

各界の著名人が次々とコメントを出すな
かで、伊吹元文科相のコメントが映し出さ
れました。伊吹元文科相の名前が出てすぐ
に、母は十数年前の親戚のイブキくんのこと
を思い出し、話し始めました。

その時の母との会話を再現すると、こん
なふうになります。

「イブキって子、でっかくなっただろう
な」

「どうしてまた……」
「あの子、幼稚園（保育園）のとき、大勢
の子ともと一緒に女の先生に連れられて、
おうちの牛舎に来たがな」

「それで」
「おらとちやが、青いシート広げて（子ど

もたちをそこに座らせ）、説明したがど
「……」

「それから、子どもたち、牛舎に入った」

「へー」

「そんなとき、イブキって子、オレんとこへ
来て、オレもいるよそって、教えに来たが
ど」

「そいがか」

電動イスを高くしてテレビを見ながら語
る母。コタツの中から見ると、思い出を一
つひとつ手繰り寄せる母はいつもよりも大
きくみえました。

母の語った話には、私がまったく知らな
いことが含まれていました。吉川小学校の
児童は、たびたびわが家の牛舎にやってき
ましたが、保育園児については、直江津の
ある保育園の子ともたちが見学に来たこと
くらいしか知りませんでした。

まさか、父が地元保育園の子ともたちに
座ってもらうためにブルーシートを用意
し、牛の説明をしていたとは……。一度く
らい、父の説明を聴きたかったですね。

母が伊吹元文科相の名前を覚えてい
たことにも驚きました。政治家の名前は
知っていても、せいぜい政党の幹部と総理
大臣くらいと聞いていましたので、一瞬、
耳を疑いました。

母に訊いたわけではありませんが、伊吹
文科相が誕生した時に、「親戚の子ともと
同じ名前だ」、そう関連付けていたのかも
知れません。

何十年も母を見てきて、夜になると思い
出すのは、夜なべ仕事に疲れて「船をこ
ぐ」母の姿です。でもこの夜の母は、ずつ
と目を開けてテレビを見続けていました。
おそらく、昼間、コタツでよく眠っていた
のでしょう。どうあれ、夜、こっくりひと
つせずにテレビを見ている母の姿は新鮮で
した。

施設使用料の引き上げ

施設使用料がこれまで1000円（税
込み）だったところが、消費税率が
2%上がったことなどで1200円に
なっている。これはどういうこと
か、という質問が4日の農政建設常
任委員会の中で出ました。消費税

10%なら1018円ですからね。それよ
りも82円も高くなっているのです。

3日の総括質疑で市長が明らかに
したように、今回、上越市は消費税
の税率改定に伴い、「受益者負担の
適正化」を図るとして、貸し館施設
や体育施設については維持管理費の
半額程度の負担を、地域集会施設に

については、類似施設で同水準
となるようにしました。これが高
くなった原因です。引き上げ率を
抑えるため激変緩和措置をとって
いますが、大幅引き上げである
点は変わりません。なので、消
費税引き上げと同じタイミング
でやるのでしょうか。

ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における 空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシー
ベルト。1時間当たりの測定量です。
消防署によると、通常は1時間当たり
0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だ
とのことです。

	11月27日(水)	12月4日(水)
上越南消防署	0.043	0.050
上越北消防署	0.047	0.057
新井消防署	0.043	0.050
頸北消防署	0.053	0.047
頸南消防署	0.060	0.047
東頸消防署	0.057	0.057
高士分遣所	0.047	0.050
名立分遣所	0.047	0.053



牧飯山線は来年9月、道田線は来年10月に復旧

台風19号で被災した市道復旧の
見通しが12月議会で明らかにされ
ました。

市道牧飯山線は来年7月末ま
で、市道芋ノ坪切光線は来年8月
末まで、市道東頸城幹線は来年9

月をめぐりに復旧させるとのこと
です。

何度も地滑り被害にあっている市
道道田線(大島区)は、11月11日
の入れで武江組が5550万円で落札、
来年10月には復旧の見通しです。